2013 年 2 月 4 日

株式会社トップカルチャー
（東証1部 コード 7640）
代表取締役社長 清水 秀雄

2013年10月期 蔦屋書店 売上推移速報

前年比（%）	11 月	12 月	1 月	1Q 累計	2 月	3 月	4 月	上期 累計	5 月	6 月	7 月	3Q 累計	8 月	9 月	10 月	通期 累計
全店計	102.6	109.8	105.2	106.2												
店舗数	73 店	73 店	73 店													
既存店	96.4	102.4	98.5	99.4												
店舗数	71 店	71 店	71 店													

（注）1. 既存店は開店後 14 ヶ月を経過した店舗としております。
2. 上記数値は速報であり、監査法人による会計監査を受けておりません。

・1 月の全店の売上高は前年比 105.2%（既存店 98.5%）、1 月累計では売上高前年比 106.2%（既存店 99.4%）となりました。
全体の既存店前年比は、1 月単月・累計とも前年を下回りましたが、主要部門である、書籍・レンタル・文具においては堅調な実績となっております。
・「書籍」は単月で売上高前年比 109.3%（既存店 100.2%）、累計では全店 109.1%（既存店 100.3%）と好調に推移しました。
・「レンタル」は在庫強化の継続により、累計では売上高前年比 98.6%（既存店 98.6%）と前年を下回りましたが、単月では全店 100.6%（既存店 100.6%）と 2 カ月連続で前年を上回りました。
・「文具」は新店の売上貢献及び既存店の売場・商品強化により、単月で売上高前年比 111.7%（既存店 100.3%）、累計全店 113.7%（既存店 100.9%）と好調な結果となりました。
・「販売用 CD」は前年におけるビッグタイトルの発売により、単月では売上高前年比 84.0%（既存店 77.7%）と大きく前年を下回りましたが、累計では全店 104.6%（既存店 98.2%）とほぼ前年並みとなりました。
・「ゲーム」は単月では、商品パワーに乏しく売上高前年比 103.3%（既存店 94.4%）となりましたが、累計では 12 月の人気ソフトの発売により、全店 113.9%（既存店 102.8%）好調な結果となりました。

□平成 25 年 10 月期第1四半期決算の発表は、3月上旬を予定しております。

株式会社トップカルチャー
・事業内容 「蔦屋書店/TSUTAYA」の運営を通じた「日常的エンターテイメント」の提供［書籍・CD・DVD・文具の販売及び CD・DVD のレンタルを 1 店に集約した大型複合店舗］
・業績 （連結）売上高 33,114 百万円 経常利益 593 百万円 （単体）売上高 32,197 百万円 経常利益 647 百万円 （2012 年 10 月期）
・店舗数 グループ合計 76 店［新潟県 25 店 長野県 15 店 神奈川県 7 店 東京都 18 店 群馬県 6 店 埼玉県 4 店 茨城県 1 店］（2013 年 2 月 4 日現在）

【この資料に関するお問い合わせ先】 株式会社トップカルチャー 取締役管理部長 遠海 武則
TEL：025（232）0008 http://www.topculture.co.jp